

目 次

(上)

I キャリアコンサルティングの社会的意義	
I -① 社会・経済的な動向とキャリア形成支援の必要性の認識	2
1 厚生労働省「労働経済白書」による近年の雇用労働情勢の理解	2
2 各種報告書から	14
I -② キャリアコンサルティングの役割の理解	26
1 厚生労働省・政府の方針	26
2 キャリアコンサルタントの状況、活動領域、求められる能力等	30
3 個人と組織との関係	36
4 キャリアコンサルティングに関連する政府の方針	37
I -③ キャリアコンサルティングを担う者の活動範囲と義務	38
1 キャリアコンサルタントの行動原則、活動（範囲）、行動規範	39
2 職業倫理・倫理綱領	42
II 相談実施等に係る諸理論及び諸制度	
II -① キャリアに関連する理論の理解	48
1 パーソナリティ・特性因子論アプローチ	48
2 発達論・トランジションに関するアプローチ	54
3 社会的学習理論アプローチ	73
4 意思決定論アプローチ	75
5 精神分析的カウンセリング	77
6 動機づけ（職務満足・職業適応）理論	79
II -② カウンセリングに関連する理論の理解	82
1 カウンセリングの理論	82
2 グループを活用したコンサルティング	102
3 グループアプローチの代表的形態	106
II -③ 自己理解に関する理解	110
1 キャリア形成の流れとキャリアコンサルティング	110
2 キャリアシート作成による自己理解	113